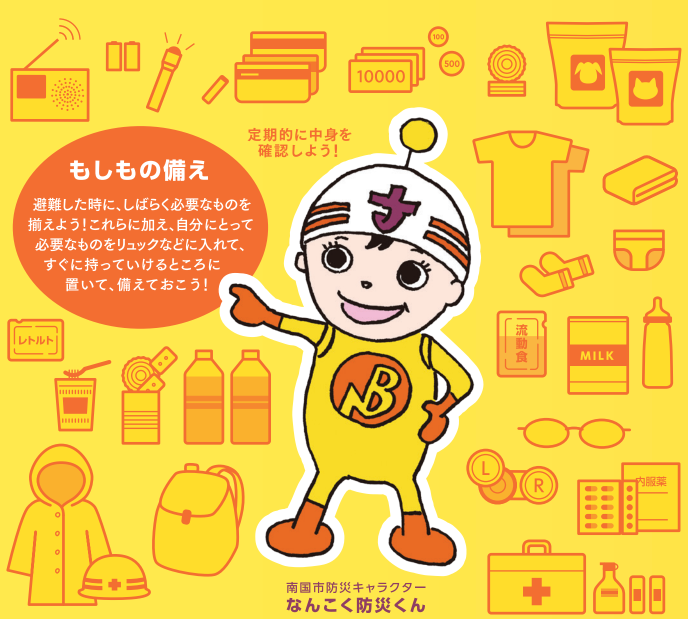
南国市洪水ハザードマップ
Nankoku City Flood Risk & Information

国分川 令和元年度 保存版

このハザードマップは、市内を流れる国分川がはん濫した場合に想定される被害予測、浸水範囲や避難方法などの情報を記載してます。正確な情報を入手して、早めの避難を心がけてください。



定期的に中身を確認しよう！

もしもの備え

避難した時に、しばらく必要なものを揃えよう！これらに加え、自分にとって必要なものをリュックなどに入れて、すぐに持っていけるところに置いて、備えておこう！

家族の情報を調べてメモしておこう

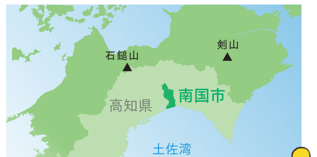
お名前	電話番号	生年月日	血液型	学校・勤務先／電話番号	その他 持病・常備薬など

南国市と洪水の関係を知ろう

南国市について

地形 南国市は、四国山地の南端にあり、中部南部地域には高知平野と沿岸部があります。高知平野は東部を占める香長平野といわれる地域で、香南市との境を流れる物部川や国分川、舟入川が市の中央部を東から西に流れる、高知県最大の扇状地です。

気候 四国は地理的にみて南九州と並んで台風が接近・通過しやすい位置にあり、中でも高知県は北側に四国山地を控え、南から多湿な空気が吹き付けた場合、発達した積乱雲等が発生し、大雨になることが多く、豪雨の影響で大きな水害をもたらす危険があります。



このハザードマップは、
国分川エリアと**物部川**エリアの2種類があるよ！

南国市防災キャラクター
なんこく防災くん
南国市の防災を促進している男の子。避難所の看板や南国市ホームページの防災情報などに登場しているよ！

災害のつめあと 平成10年（1998年）9月の記録的な集中豪雨

秋雨前線の停滞により、前線に向かって南から湿った風が吹き続け、平成10年（1998年）9月23～25日にかけて記録的な集中豪雨に見舞われました。高知市、南国市、香美市を結ぶ帯状の地域に雨が集中し、南国市（後免）では最大24時間降水量が862mmに達しました。国分川、舟入川では堤防からの溢水・越流、内水はん濫による多大な浸水被害が発生、物部川も警戒水位を上回りました。

写真：高知豪雨岡豊高校周辺

南国市及び周辺市町の被害の概要

区分	項目	数
人的被害	死者	8 人
住家被害	全壊棟数	24 棟
	半壊棟数	20 棟
	床上浸水	13,442 棟
	床下浸水	10,235 棟

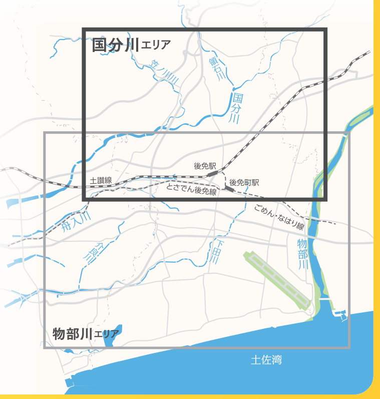
※平成30年3月 南国市地域防災計画（一般対策編）より

南国市の要注意河川

国分川 二級河川
- 久万川、江ノ口川、舟入川等の支川と合流し、浦戸湾に注ぐ。
- 中流域は、香長平野を流れているため、勾配は緩やか。
- 河口付近の海岸線には、物部川の砂礫供給により発達した浜堤。
- 昭和45年の台風で高潮被害を受けたことにより、防潮堤が整備されている。

物部川 一級河川
- 大小支川34河川と合流し、土佐湾に注ぐ。
- 杉田ダムより下流は広い扇状地。香長平野が広がっている。
- 全国有数の急流河川のため、洪水時は短時間で急激に水の流出量が増加する危険がある。

下田川 二級河川
- 江戸時代初めに野中兼山によって作られた人工用水路。
- 物部川から取り入れた農業用水を集めながら、樋詰川と介良川と合流し、浦戸湾に注ぐ。
- 中上流部では、堤内地の地盤高が低く、河道が狭小のため度々洪水被害を受けてきた。

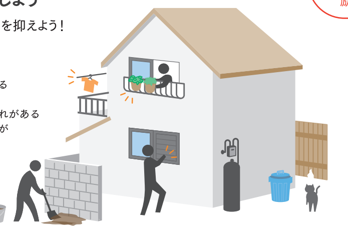


日頃から備えておこう

家や地域の点検や整備

地域の防災訓練に参加しよう
万が一の時に備えて、お互いに助け合い励まし合う自主防災組織を作ろう！

☑ 安全かチェックしよう
水害による家屋の被害を抑えよう！



屋根・雨どい
- □ 不安定なアンテナがある
- □ トタンがめくれている
- □ 瓦のひび・割れ・剥がれがある
- □ 雨どいにゴミや木の葉が溜まっている

外壁
- □ モルタルの壁に亀裂がある

ベランダ
- □ 植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険がある

窓
- □ 窓枠のがたつきがある
- □ 雨戸にがたつきがある

ブロック
- □ 傾きやひび割れなどがある
- □ 破損している箇所がある

板塀
- □ 板塀に腐食や浮きがある
- □ 板塀に支柱がない

その他
- □ ガスボンベが固定されていない
- □ （店などの）看板のぐらつきがある
- □ ゴミ箱や植木鉢などが飛ばないよう固定されていない
- □ 庭木に添え木をしていない
- □ 窓ガラスの飛散対策をしていない

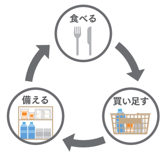
排水溝
- □ 側溝などにゴミや土砂がある

被災した後、生き抜くために

身体・家屋の安全が確認でき、自宅での居住が継続できる状況であれば、在宅避難をしましょう。日頃から必要なものを備え、電気・ガス・水道が止まっても自力で7日間は過ごせる準備を整えておくことが大切です。

ローリングストック法

買い置きのものから定期的に食べて、食べた分を買い足し、備蓄していく方法。食べながらの備えのため、消費期限が短いレトルト食品等も非常食として扱えます。



自力で7日間を過ごせる準備を！

- □ **食べ物の備え** 飲料水、非常食
- □ **調理用具の備え** カセットコンロ ガスボンベ 多めの保冷剤 クーラーボックス
- □ **下水道使用の確認** 非常用トイレ
- □ **食器類・日用品・安全対策 など**

冷凍食品
食パン
麺類
GAS
非常用トイレ

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
冷蔵庫の中をはじめ、買い置きしている普段の食材を工夫して食べる（野菜、冷凍食品、麺類、食パン）			買い置きのレトルト食品などのストックを食べる			保存食を食べて乗り切る

困ったときの対応・連絡先

南国市 危機管理課 ☎ 088-880-6575 ※防災対策本部が設置されたときは ☎ 088-863-2111（代表）

逃げ遅れた	慌てず 2 階以上に移動する → **消防 119** に電話する → 救助を待つ
大けがをした	応急処置をする → **消防 119** に電話する → 救助を待つ
停電になった	四国電力 高知支店 ☎0120-410-430 に電話する
事件・事故がおきた	**警察 110** に電話する（海上での事件・事故は**海上保安庁 118** に電話する）
安否確認がしたい	**災害用伝言ダイヤル 171** に電話／**災害用伝言板 Web171**（https://www.web171.jp）で確認

地域の消防・警察

南国市消防本部・消防署
☎ 088-863-3511

南国市消防署北部出張所
☎ 088-862-1333

南国警察署
☎ 088-863-0110

情報から判断しよう

危険を感じたら
すぐ安全確保！

5段階の警戒レベル

避難を判断するための防災情報が発令

警戒レベル 1・2 気象庁が発表
ハザードマップやMyタイムラインで自分の安全確保行動を確認し、避難に備えよう。

警戒レベル 3 南国市が発令
高齢者等は避難！
避難準備・高齢者等避難開始
避難に時間がかかる高齢者、障害のある方、乳幼児等とその支持者は避難を開始しよう。その他の人は避難の準備を整えよう。

警戒レベル 4 南国市が発令
速やかに避難！
避難勧告・避難指示（緊急）
危険な場所にいる人は速やかに安全確保しよう。避難先までの移動が危険な場合は、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に移動しよう。

警戒レベル 5 南国市が発令
命を守る
災害発生情報
すでに災害が発生している状況。命を守るための最善の行動をとろう。

気象庁からの気象情報

今いる地域を流れる河川の上流の状況にも注意

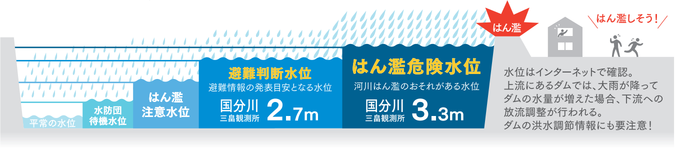
大雨・洪水注意報
災害が起こるおそれ
河川の増水、道路の冠水、家の床下浸水のおそれ。最新の気象・避難情報に注意!

大雨・洪水警報
重大な災害が起こるおそれ
河川の更なる増水によるはん濫、道路の冠水、家の床上浸水のおそれ。危険な状況。

大雨特別警報
大災害への最大級の警戒
数十年に一度の大雨が予想され、洪水・土砂など大災害発生のおそれが極めて高い状況。

河川の水位情報

大雨・洪水時の河川は大変危険！絶対に近づかない！！



水位はインターネットで確認。
上流にあるダムでは、大雨が降ってダムの水量が増えた場合、下流への放流調整が行われる。
ダムの洪水調節情報にも要注意！

避難情報の伝達方法

南国市 災害対策本部 消防本部 → 防災行政無線／広報車／ホームページ／フェイスブック／緊急速報メール／エリアメール／サイレン（決壊時） → 市民のみなさん

南国市ホームページ	https://www.city.nankoku.lg.jp
こうち防災情報	パソコン http://kouhou.bousai.pref.kochi.lg.jp/ スマートフォン http://kouhou.bousai.pref.kochi.lg.jp/sp/ 携帯サイト http://kouhou.bousai.pref.kochi.lg.jp/m/
高知地方気象台	https://www.jma-net.go.jp/kochi/
国土交通省 川の防災情報 ・雨量／水位 ・河川の予警報 ・ダム情報など	パソコン https://www.river.go.jp/ スマートフォン https://www.river.go.jp/s/ 携帯サイト http://i.river.go.jp/p/xmn0101010/

スマートフォン 携帯サイト

南国市洪水ハザードマップ 作成：令和２年３月 南国市 危機管理課 TEL 088-880-6575（直通） FAX 088-863-1167（直通）

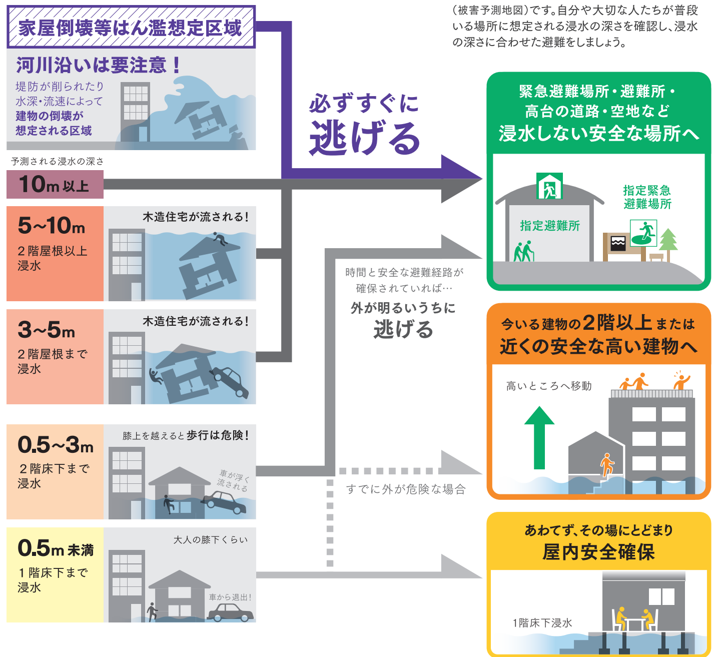
浸水の深さに合った逃げ方を知ろう

洪水時は、いつもの道が危険な道に変身することも…
事前に安全な避難経路を確認！

リスクマップで浸水の深さを知ろう！

ここは浸水何メートル?

裏面のマップは洪水が起きたときのリスクマップ（被害予測地図）です。自分や大切な人たちが普段いる場所に想定される浸水の深さを確認し、浸水の深さに合わせた避難をしましょう。



家屋倒壊等はん濫想定区域
河川沿いは要注意！ 堤防が削られたり水深・流速によって**建物の倒壊が想定される区域**

予測される浸水の深さ
- **10m以上**
- **5～10m** 2階屋根以上浸水 — 木造住宅が流される！
- **3～5m** 2階屋根まで浸水 — 木造住宅が流される！
- **0.5～3m** 2階床下まで浸水 — 膝上を越えると**歩行は危険！** 車が浮く 流される
- **0.5m未満** 1階床下まで浸水 — 大人の膝下くらい 車から退出！

必ずすぐに逃げる → **緊急避難場所・避難所・高台の道路・空地など 浸水しない安全な場所へ**（指定避難所 指定緊急避難場所）

時間と安全な避難経路が確保されていれば… **外が明るいうちに逃げる**

すでに外が危険な場合 → **今いる建物の2階以上または近くの安全な高い建物へ**（高いところへ移動）

→ **あわてず、その場にとどまり 屋内安全確保**（1階床下浸水）

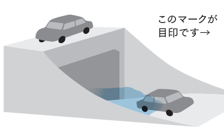
安全確保のために、こんなことに注意しよう！

まずは、安全な場所まで立退き避難しよう
浸水区域の外や近くの高い建物に早めに避難しよう。

浸水がすでに始まり、逃げ遅れた場合・夜間時は建物内の高い場所へ避難
浸水の深さや建物の高さによっては、2階以上に避難しよう。

川に近づかない！
増水した川は大変危険！！
川の様子は、国や県のホームページからライブカメラ画像で確認しよう。
高知県国分川 ライブカメラ で検索

アンダーパスに注意！
アンダーパスは、交差する鉄道や道路などの下を通過するため、周辺の地面よりも低くなっている道路のこと。雨水が集中しやすいため、大雨・洪水時には自動車での侵入は大変危険！



このマークが目印です→

車での避難の危険性
周りの水位が上がり、車内から脱出できなくなってしまうおそれがある。冠水して止まってしまった車がエンジンをかけると、破損が深刻化したり、感電・発火の可能性があり、大変危険！

浸水する深さ／車の状況

浸水する深さ	車の状況
50cm～	車が浮く。パワーウィンドウが作動せず、車の中に閉じ込められてしまう。車と共に流され、非常に危険な状態。
30～50cm	エンジンが停止。危険な状態。急いで車から退出しないといけない。
10～30cm	ブレーキ性能が低下。安全な場所へ車を移動させる必要がある。
0～10cm	走行に関しては問題ない。

地下は危険！！
短時間の大雨により、地下に水が流れ込んだ場合、少しの浸水でも水圧で扉が開かなくなったり、階段を上がれなくなり、閉じ込められる危険がある。

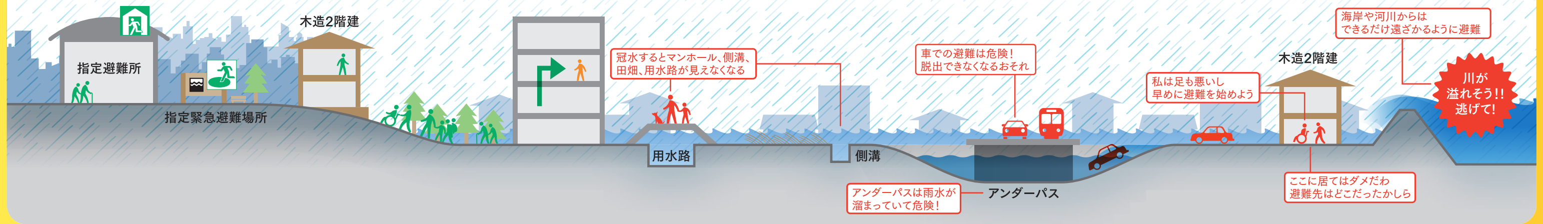
地下からは、早く避難しましょう！

避難の時は足元注意！
道路が冠水し、泥水に覆われると、危険な場所の見分けがつかなくなる。浸水している場所を歩くときには、棒などでマンホール、側溝、田畑、用水路を確認し、注意して避難しよう。水の深さが膝を超えると歩行が難しくなる。
流れが速い場合などは状況が異なります。目安として知っておきましょう。

男性 …… 水位 70cm
女性 …… 水位 50cm
子ども … 水位 20cm

動きやすい服装 2人以上で避難を！
- リュックサック（両手が使える）
- 棒や傘（冠水時、足元を探る用）
- スニーカー（長靴は水が入り危険！）
- 長袖、長ズボン
- ヘルメット

正しい安全確保行動を知ろう！


指定避難所
指定緊急避難場所
木造2階建
冠水するとマンホール、側溝、田畑、用水路が見えなくなる
用水路
側溝
車での避難は危険！脱出できなくなるおそれ
アンダーパスは雨水が溜まっていて危険！
アンダーパス
私は足も悪いし早めに避難を始めよう
木造2階建
ここに居てはダメだわ 避難先はどこだったかしら
海岸や河川からはできるだけ遠ざかるように避難
川が溢れそう！！逃げて！

Myタイムライン＆避難スイッチ

災害時にとるべき行動を整理し、安全確保のタイミングを決めて
「自分の逃げ方」を手に入れよう！

Myタイムライン

「洪水が発生しそうな、危険な天気になりそうだ…！！」という状況で、いざ避難の準備をしようと思っても、何から手をつければ良いのかわからない…。そんな時に備え、防災に対する自分の行動を時系列で整理した計画表が「Myタイムライン」です。

避難スイッチ

家庭によって安全確保のタイミングや逃げ方は様々です。「自分はこういうことが起こったら避難しよう」「こういう情報を手に入れたら絶対に逃げ出そう」といった自主的に安全確保を判断するきっかけとなる状況・情報が「避難スイッチ」です。

やり方
1. あなたや家族、住んでいる場所、リスクマップから得られる情報をメモしよう。
2. 災害時にとるべき行動を考え、下の表「Myタイムライン」を完成させよう。
3. 自主的に安全確保するタイミング「避難スイッチ」を決め、「Myタイムライン」に書き込もう。
4. 避難訓練で活用したり、生活環境の変化に応じて見直そう。

避難スイッチ ペンで○を塗りつぶそう

私や大切な人たちの情報

下記の（例）を参考に、情報を書き込もう

（例）国分川の近くに住んでいる南国さん一家の場合

木造平屋一戸建て
浸水の深さ 0.5～3m

南国 太郎（45）職場まで電車30分
南国 花子（43）職場まで自転車15分
南国 たけし（9）小学校まで徒歩10分
南国 チエ（70）持病があり、足腰が弱い
南国 ミーコ（5）ペットの小型犬

住んでる場所の情報

裏面のリスクマップを見て情報を記入しよう！

①想定される浸水の深さ ______ m（3m以上の場合）

②家屋倒壊等はん濫想定区域内？ □いいえ □はい → **必ずすぐに避難行動！**

③土砂災害警戒区域内？ □いいえ □はい

④マップに記載されている近くの公的な避難所

移動時間：約 ____ 分

⑤近くの安全な高いところ（例.マンション4階に住む知人宅）

移動時間：約 ____ 分

※浸水が浅い場所は、自宅の2階以上への移動も安全確保のための行動です

警戒レベル	なし	レベル 1・2	レベル 3	レベル 4	レベル 5
避難情報	備えを充実させる	安全確保のための行動を確認	避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告・避難指示（緊急）	災害発生情報
気象情報 雨	情報を収集する	大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報	大雨特別警報	
風		強風注意報		暴風警報	
河川		はん濫注意情報	はん濫警戒情報（避難判断水位2.7m）	はん濫危険情報（はん濫危険水位3.3m）	
土砂		土砂災害警戒判定メッシュ情報	※土砂災害警戒区域の近くに住んでる人は特に要注意！	土砂災害警戒情報	
行動 行動例を参考に書き込もう					すでに災害が発生している状況
避難スイッチ	自主避難のタイミングを決め、ペンで○を塗りつぶそう				

行動例

南国家 避難スイッチ
高齢者や子どもがいる＆川の近くに住んでいるので
避難判断水位を超えたら最寄りの避難所へ避難！

普段から備えよう！
- 携帯電話はいつも充電
- 防災グッズを買っておく
- 避難先を決めておく
- ハザードマップの確認
- 防災の知識を得る

（太郎）（花子）気象情報の確認&悪天候が予測されるため自宅待機と会社から通達
（太郎）河川の水位をインターネットで調べる
（花子）たけしの状況確認（学校の対応確認）
（花子）非常用持出袋の確認と貴重品管理
（チエ）常用薬を持って逃げる準備
（チエ）すぐ避難できる準備OK!
おばあちゃんの体調が悪ければ、先に避難所へ連れていこう

（全員）避難先&避難経路を再確認
（太郎）ブレーカー・ガス元栓を閉める
（たけし）集団下校で帰宅
避難判断水位を越えた！！
（全員）**避難開始！** 徒歩15分→（全員）避難先に到着
（花子）隣町に住む父母に避難することを伝える
（たけし）・ミーコのエサ&トイレなど準備 ・家中の窓&ドアの戸締り
状況によって車で父母宅を経由して早めに避難開始（車で約20分）

どんなに遅くともはん濫危険水位を越えたら避難を開始しよう
（太郎）避難したことを知人や親戚に伝える
（花子）情報収集

職場や学校にいるときに天候が急展開する可能性もある…。そんな時、誰がどう行動すべきか？色々な状況を想定して備えよう！

自然が相手だから、Myタイムラインどおりに進行するとは限らない。あくまで行動の目安として備えよう。気象情報・避難情報などはこまめにチェック！避難スイッチをもとに臨機応変に安全確保のタイミングを判断！